



かがくけんきゅう

科学研究をするみなさんへ（中・高学年）

南砺市教育センター

1 テーマを決めよう

- (1) 今まで、もっと知りたい、もう一度調べてみたい、工夫して作ってみたい
とっていたことはありませんか。
- (2) 身のまわりにある不思議なことで、調べてみたい、工夫して作って
みたいと思っていることはありませんか。
- (3) 本を読んだり、テレビを見たりして、やってみたい、作ってみた
いなと思ったことはありませんか。

2 計画を立てよう

- (1) いつまでしあげるかを定める。
- (2) 調べたり作ったりする期間（いつからいつまで）、時刻（何時に）、
時間（いつからいつまで）を定める。
- (3) どこで（場所）、どのように（調べ方、作り方）調べたり作ったりするか
を決める。ときには場所や材料を変えたり、調べ方や作り方を工夫したり
してやりなおす。
- (4) 記録のしかたや整理のしかたを工夫する。（絵・図・グラフなど）



3 実験・観察のしかたを工夫しよう

- (1) 何を、どの部分を調べたり工夫したりしたいか、はっきりさせよう。
- (2) どんな結果になるかを予想しよう。
- (3) 1回の実験や製作ではなく、何回かためして結果が正しいか確かめよう。
- (4) 実験・観察の場合は、結果をできるだけ細かく、正確に記録しよう。
- (5) どうしたらどんな結果になるのか、またどんな場合（条件）に
そうなるのか、はっきりさせよう。もし、別のやり方や条件に
変えたらどうなるか考えることも大切です。
- (6) 途中で気付いたことや不思議に思ったことを記録し、続けて努力しよう。

ノート（野帳）に書きこんで
いくことが、とても大切です！



4 まとめよう

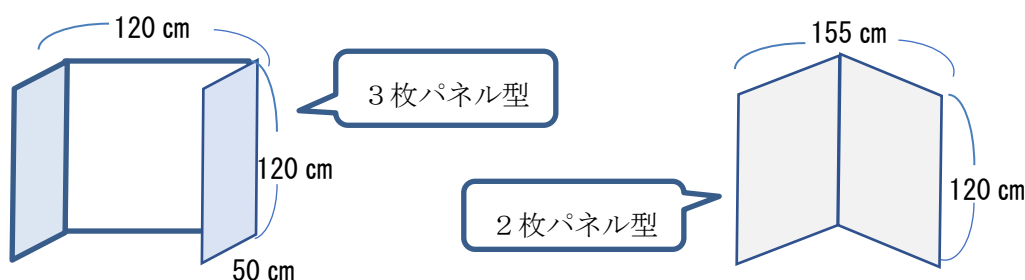
★ 下のような「ついたてびょうぶ（パネル）型」にする。（学校への出品は「パネル型」、「模造紙」のいずれもよいですが、市科学展覧会への出品は「パネル型」で、机の上に展示できるものに限りま

★ 実験・観察・製作しての結果を書いたノート（野帳） もいっしょに出す。（ノートには、学校名、学年、名前を書く。）

★ 資料もあれば整理してつける。



【ついたてびょうぶ
（パネル）型】



まとめ方の例

研究のテーマ

学校名 学年 氏名

- 1 研究（製作）の動機（はじめたきっかけや理由）
- 2 研究（製作）の目的（問題にしたいこと、研究したいこと）
- 3 研究の方法
仮説（どんな調べ方や作り方をしたら、どんな結果になると予想できるか）に基づいて、いつ・どこで・どのように調べるか。
- 4 経過
実験・観察・製作の途中で気が付いたこと
- 5 結果
調べてみたらどうなったか。表やグラフ、スケッチ、写真など、他の人に分かりやすいようにまとめる。
- 6 考察（結果から分かること、予想とのちがい）
- 7 まとめ
分かったこと、残された問題あるいは感想
※ 色のマジックや画用紙を使ったり、パソコンを使って印刷した紙をはったりするなど、見やすくなる工夫をしましょう。
※ 3～6まで、条件を変えて何回かためてみると、研究が深まります。



第22回 南砺市小・中学生科学展覧会

日 時 令和8年9月12日（土） 9：00～17：00

9月13日（日） 10：00～15：00

会 場 ミントウ井波文化ホール

見に来てね



★ まとめるときには・・・。（パネル2枚の例）



＊ 日々の細かい観察や実験については、ノート（野帳）に詳しく書きましょう。

＊ パネルには、「研究したこと」をまとめて書きます。

きょうどうけんきゅう 「共同研究」について

- ・ 1人ではできないような内容の研究を進める場合には、「共同研究」として取り組むこともできます。
- ・ ^{いがくねん}異学年での出品の場合は、上の学年の部門に出します。
- ・ 小学校と中学校、◎◎学校と△△学校など、^{こうしゅ}校種や学校をまたぐ共同作品の出品は認められません。